

世界一の田植え 楽しいね～



特集：見頃を迎えた世界一の田んぼアート



「最大の田んぼアート」として  
2015年にギネス世界記録®に  
認定された行田市の田んぼアート  
市民の皆さんとともに作り上げた  
世界一の田んぼアート

今年も見頃を迎えました

刈り取りの時を  
迎えるその日まで

日々、表情を変えながら  
見る人を楽しませてくれます







「行田の美味しいお米」や「観光地・行田」をPRすべく、2008年(平成20年)から始まった本市の田んぼアートは、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止になり、今年で13回目。古代蓮の里東側の2.8ヘクタールの水田に色の異なる稲を植えて毎回違った絵を表現しています。

### 今年の図柄は「浮世絵」と「歌舞伎」

「田んぼに甦るジャポニスム」浮世絵と歌舞伎」をテーマに描いたのは、葛飾北斎の浮世絵「富嶽三十六景神奈川沖浪裏」の押し寄せる波と富士山および歌舞伎「菅原伝授手習鏡」より人気の役柄・梅王丸。「富嶽三十六景神奈川沖浪裏」は、令和6年度(2024年度)に発行予定の新千円紙幣裏面に描かれます。

### 延べ539人が

### 田植えに参加

毎回、多くの市民の皆さんの協力を得て制作される田んぼアート。今年は6月12日と13日の2日間で田植えが行われました。12日は377人のボランティアの皆さんが、13日は162人の田植え体験の皆さんが心を込めて丁寧な苗を植えました。

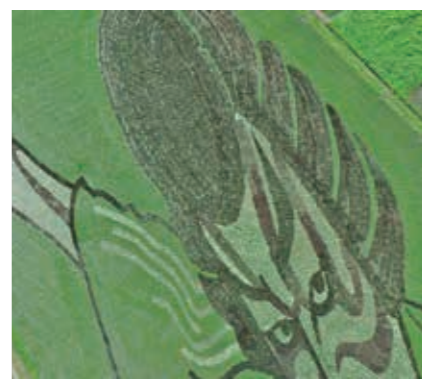
### 使用する稲は4品種

本市の今年の田んぼアートは、4品種の稲で描かれています。緑色は「彩のかがやき」、黒色は「ムラサキ905」、赤色は「べにあそび」、白色は「ゆきあそび」が使われています。品種によって、伸びる早さ、背丈、色が変わる時期、暑熱や病気への抵抗力はさまざま。7月中旬ごろに4品種の稲が鮮やかに色づき、それから秋にかけて日々表情を変えていきます。



### 真上から見ると歪んでいる？

デザインは、隣接する地上50メートルの高さの古代蓮会館展望室から見下ろしたときに、ちょうどよいバランスで見えるように遠近法処理が施されています。上空(真上)から撮影した写真を見ると、絵柄が歪んで見えます。



### Edible Art(エディブル・アート)食べられる芸術プロジェクト

Edible Artプロジェクトでは、今般のコロナ禍によりもたらされた「米あまり」問題やインバウンドの縮小等による観光業への打撃などの課題解決に取り組みます。

なお、本事業は日本博イノベーション型プロジェクト(助成・文化庁/独立行政法人日本芸術文化振興会)採択事業です。

2月ごろ市ホームページで公開(予定)  
日本博とは  
日本博は、わが国の文化芸術の振興と日本の美の多様かつ普遍的な魅力を国内外への発信を図る事業です。



### 見頃は7月中旬～10月中旬

ぜひ、古代蓮会館展望室から移り変わりを御楽しみください。なお、田んぼの様子は、市ホームページでもご覧になれます。  
▼問い合わせ 田んぼアートづくり体験事業推進協議会事務局(農政課内・内線386)

### 田植え体験参加者へインタビュー

## 子供たちも楽しんで参加しています!



渡辺敏彦さん(棚田町)〈中央〉、翔大君(小4)〈右〉、悠斗君(小1)〈左〉

田んぼアート田植え体験は3回目(悠斗君は2回目)の参加になります。お米作りを知る良い機会だと思い申し込みました。普段経験することができないので、子供たちもとても楽しんでいます。

自分たちが植えた稲が成長し、どのようなアートが浮かび上がるのか楽しみです。ぜひ、家族で見に行きたいと思います。秋に開催される稲刈りイベントにも、参加したいです。



田植えから約2週間(6月下旬)。少しずつ図柄が見えてきました。



たくさんの方の協力により田植えを終えた直後の田んぼの様子です。



くいとくいをひもで結び、絵の輪郭を線取っていきます(ひもの総延長約8.9キロメートル)。



測量機器を使って図形を形成するためのくいとくいを打ちます(くいの総本数6,428本)。



代掻き(田に水を入れて土を砕いてかきならす)をします。



県の種苗センターで種をまき、苗を育てます。

田んぼアートができるまで



## ワクチン接種を受けていない人への差別はやめましょう



新型コロナウイルスワクチンの接種を受けることは強制ではありません。感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について理解した上で、自らの意志で接種を受けていただくことになります。

体質や持病などさまざまな事情により、ワクチンを接種できない人もいます。接種していない人に対して、接種の強制や差別、不利益な取り扱いを行うことのないよう、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

## 予約がお済みでない方はお早めに

年齢の高い方から順に「接種予約のご案内」を送付しています。接種を希望される方は「接種予約のご案内」が届きましたら、早めに予約をお願いします。

予約をされる際は、お手元にあるクーポン券(接種券)に記載してある接種券番号(10桁)をご確認の上、次のいずれかの方法で予約してください。

なお、それぞれの予約方法を動画で紹介していますので、市ホームページからご確認ください。

- ①スマートフォンアプリ「LINE」で予約
- ②パソコンなどのインターネットで予約
- ③電話で予約



## 新型コロナウイルスワクチン接種証明書(ワクチンパスポート)を発行します

新型コロナウイルス感染症の予防接種を受けた方で、海外への渡航予定がある方へ接種証明書(ワクチンパスポート)を発行します。

証明書の発行には申請が必要です。渡航までの日数に余裕をもって申請してください。なお、申請手続きについては、市ホームページも併せてご確認ください。

▶対象 接種日現在、本市に住居登録があり、海外への渡航予定のある方

▶申請方法 次の書類を添えて、直接または郵送で保健センターへ提出してください。

- ①接種証明書交付申請書(市ホームページからダウンロード可)
- ②旅券(パスポート)の写し(有効期限内のものに限ります)
- ③行田市発行のクーポン券(接種券)もしくは接種済証または接種記録書
- ④本人確認書類の写し(運転免許証やマイナンバーカードなど)

《場合によって、必要な書類》

- ⑤【旅券(パスポート)が旧姓・別姓・別名表記の場合】旧姓などが確認できる書類
- ⑥【代理人による請求の場合】委任状(市ホームページからダウンロード可)
- ⑦【郵送の場合】84円切手を貼り、返送先を記載した返信用封筒(本人確認書類に記載の住所に限ります)

▶送付先 〒361-0023 行田市長野2-3-17 行田市保健センター ワクチンパスポート申請担当

64歳以下の方

## 優先接種の対象となる方からの申し出を受け付けています

市では、次の区分に該当する64歳以下の方からの優先接種の申し出を受け付けています。対象となる方で、ワクチンの優先接種を希望される方は、お早めに申し出を行ってください。申出書は、市ホームページからダウンロードできます。

- 市独自の優先接種対象者
  - 高齢者施設等の従事者
  - 基礎疾患を有する方
- 市ホームページまたは市報ぎょうだ7月号を確認の上、早めに申し出てください。

## 問い合わせ

- 接種時期・場所、接種券について
  - ワクチン接種後の副反応について
  - その他、ワクチン接種について
- 行田市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター(相談センター)**  
☎556-1115  
受付時間:午前9時~午後5時(当面の間、土・日曜日、祝日も実施)
- 埼玉県新型コロナウイルスワクチン接種の専門相談窓口**  
☎0570-033-226(ナビダイヤル)  
受付時間:24時間対応(土・日曜日、祝日も実施)
- 厚生労働省 新型コロナワクチンコールセンター**  
☎0120-761770(フリーダイヤル)  
受付時間:午前9時~午後9時(土・日曜日、祝日も実施)

※接種予約のためのコールセンターの電話番号は、「接種予約のご案内」に記載します。

▶問い合わせ 保健センター ☎553-0053

# お知らせ 新型コロナウイルスワクチン接種

国の方針により、地方自治体へのワクチン供給が7月以降、減少しています。本市におきましても市報ぎょうだ7月号でお知らせした「接種予約のご案内」の発送時期が変更になる可能性がありますので、最新の情報は市ホームページでご確認ください。

市としましては、国の動向を踏まえながら、今後も市民の皆さんにワクチン接種を安心・安全に受けていただけるよう、着実に進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、掲載内容は7月19日現在のもので、状況により変更となる場合があります。



最新情報は市ホームページでご確認ください。

## 12歳から15歳までの方にクーポン券(接種券)を送りました

届いたクーポン券(接種券)は接種日まで大切に保管してください。クーポン券(接種券)がないと、ワクチン接種は受けられません。

転入や接種券の紛失・破損による再交付などは、行田市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターへ問い合わせください。

### ●すぐに予約はできません

お手元にクーポン券(接種券)が届いても、すぐにワクチン接種の予約はできません。

順次、対象となる方へ「接種予約のご案内」を送ります。先着順や抽選ではありません。ご案内が届くまで、安心してお待ちください。

## お子さん(12歳~15歳)との同時接種の申し出を受け付けています

12歳から15歳の方への予防接種には、原則、保護者の同伴が必要です。このため、利便性を高める観点から、保護者の接種と同時にお子さんの接種を希望される方の同時接種の申し出を受け付けています。



▶対象 12歳~15歳のお子さん

の保護者で、保護者本人の接種と同時にお子さんの接種を希望される方

▶申し出方法 インターネット「行田市電子申請・届出サービス」から登録してください。



## 64歳以下の方 「キャンセル待ち接種」の登録者を募集しています



接種会場(行田グリーンアリーナ)の様子

接種日当日の体調不良などによる急なキャンセルに備え、ワクチンを有効活用できるよう、64歳以下の方のキャンセル待ち接種の登録者を募集しています。

接種会場でキャンセルが発生した場合、市から登録者へ電話連絡し、接種可能な会場を伝えます(接種会場は選べません)。なお、登録者本人と連絡が取れない場合には、次の登録者へ連絡します。

▶対象 64歳(※)以下で、本市発行のクーポン券(接種券)をお持ちの方

※令和4年3月末時点で、64歳に達する方(昭和33年(1958年)4月1日以前に生まれた方)

▶登録方法 インターネット「行田市電子申請・届出サービス」から登録してください(スマートフォンアプリ「LINE」からもアクセスできます)。



## 国や県が設置するワクチン集団接種会場もご利用ください

18歳以上の方は、国が設置しているワクチン集団接種会場での接種が可能です。国が設置する集団接種会場での接種は、次の条件を全て満たしている方が対象となります。

- クーポン券(接種券)をお持ちの方
- 一度もワクチン接種を受けていない方
- 行田市の接種会場での予約をしていない方(予約済みで未接種の場合は、予約の取り消しを行ってください)

国が設置している集団接種会場については、自衛隊大規模接種センターホームページ([https://www.mod.go.jp/j/approach/defense/saigai/2020/covid/covid\\_intokyo.html](https://www.mod.go.jp/j/approach/defense/saigai/2020/covid/covid_intokyo.html))をご覧ください。

また、8月以降、埼玉県が県内4カ所に集団接種会場を設置する予定です。最新情報は、県ホームページ(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0710/covid-19vaccination.html>)をご覧ください。

▶設置場所 熊谷文化創造館さくらめいと(熊谷市) 浦和合同庁舎(さいたま市) 県民健康福祉村(越谷市) ウエスタ川越(川越市)



## 東京2020オリンピック聖火リレーに市民3人が参加

7月7日、東京2020オリンピックの聖火リレーが本市を通過しました。県道128号の大長寺前から郷土博物館前までの約1.18キロメートルのコースを7人のランナーがトーチを持ち、駆け抜けました。

7人のうち、市民ランナーは3人。聖火リレー参加者県内最高齢の由利貞男さん(89歳)が第1走者として大長寺前をスタートし、第2走者の酒巻克之さん(63歳)に聖火を受け渡しました。そして、第7走者の川上新一さん(59歳)がゴール地点の郷土博物館前に到着し、無事に聖火をつなぎました。



由利貞男さん



酒巻克之さん



川上新一さん

▶問い合わせ 企画政策課企画政策グループ(内線312)

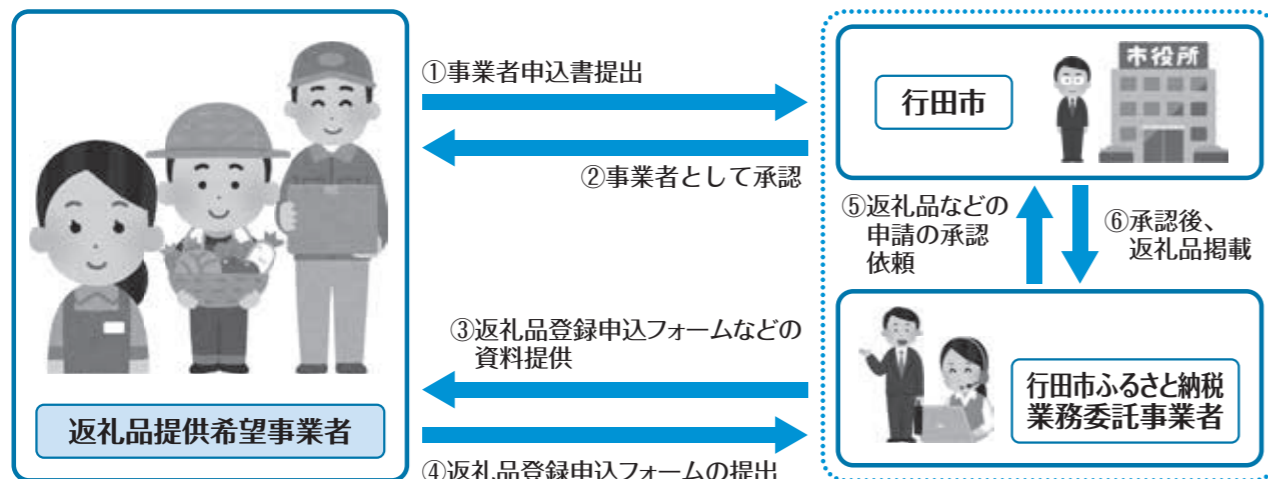
## ふるさと納税の返礼品提供事業者になって商品を全国にPRしませんか

市では、ふるさと納税の寄附をいただいた市外の方へ特産品などの返礼品を提供する事業者を随時募集しています。皆さんからの申請をお待ちしています。

登録事業者になると全国に自慢の商品をPRできます

- ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」に商品の写真とともに事業者名を掲載
- 市ホームページにも返礼品の商品を掲載

▶返礼品提供事業者登録および返礼品掲載までの流れ

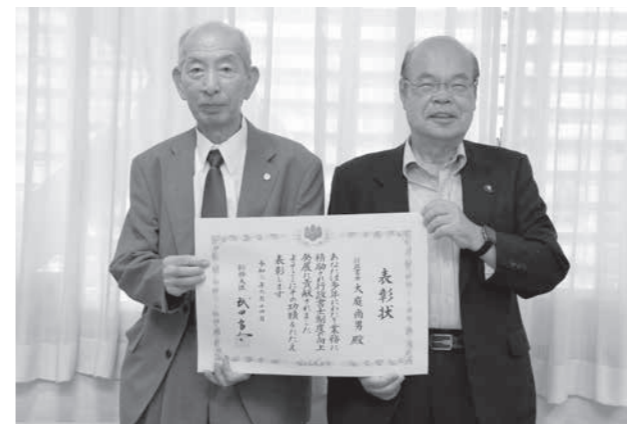


※登録事業者や返礼品には条件があります。詳しい条件や申請方法は市ふるさと納税ホームページをご覧ください。お問い合わせは、企画政策課までお問い合わせください。

▶問い合わせ 同課企画政策グループ(内線308)



## 総務大臣表彰を受賞した行政書士の大庭尚男さんが石井市長を訪問



石井市長に受賞を報告する大庭尚男さん(左)

行政書士の大庭尚男さん(富士見町)が「総務大臣表彰」を受賞し、7月15日、その報告のため石井市長を訪問しました。

この賞は、官公署に提出する書類の作成などを行う行政書士の制度の発展に貢献した方をたたえるもので、大庭さんは、長年の行政書士活動が高く評価されました。

▶問い合わせ 地域活動推進課くらし安心担当(内線252)

## 羽生市と新ごみ処理施設整備に向け話し合いを進めています



羽生市と締結した「一般廃棄物処理施設の共同整備に関する基本合意」に基づき、新ごみ処理施設整備に関する基本的な事項を話し合うための協議会を、6月10日に設置しました。

7月9日、行田市役所で、第1回を開催し、事業を実施する機関や施設整備のスケジュールなどについて、協議しました。協議会の日程や開催結果は、市ホームページなどで随時お知らせします。

▶問い合わせ 環境課新ごみ処理施設建設準備グループ(内線384)



齋藤 操氏

齋藤操氏(65歳)が市議会の同意を得て、7月1日付けで市長より教育長に任命されました。

齋藤氏は、埼玉県教育庁生涯学習部生涯学習課社会教育主事として勤務した他、星宮小学校長などを歴任しました。

▼問い合わせ 教育総務課総務担当 ☎ 556-8311

## 教育長に齋藤操氏が新たに就任

## 第2回英語検定・準会場受験を実施します

英語検定取得支援事業の一環として、市内各中学校および市内施設を会場に、日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定(英検)の第2回(10月実施)1次試験準会場受験を実施します。

また、市では、1級から3級を受験した中学3年生を対象に、生徒1人につき1回当たり2,000円(同一年度2回まで)を補助します。

▶対象

- ①市内中学校に在籍する中学生
- ②市内に住所を有し、市外の中学校などに在籍している中学生

▶対象となる英語検定

公益財団法人日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定の2級～5級

▶場所

- 【①の生徒】各学校(2級および準2級は、市内公共施設)
- 【②の生徒】市内公共施設

▶申し込み

- 【①の生徒】各学校が指定した日までに各学校
- 【②の生徒】8月23日(月)～31日(火)の午前8時30分～午後5時に学校教育課※土・日曜日を除く

▶その他 詳細は、同課ホームページをご覧ください。

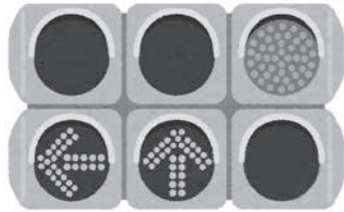
▶問い合わせ 同課指導担当 ☎ 556-8316



## ご注意ください セパレート表示の信号機

セパレート表示の信号機は、青信号の代わりに直進、右折、左折の矢印信号機を組み合わせる構成される信号機です。

国道125号「小見(南)」[白川戸][谷郷]交差点がこの信号機です。セパレート表示の信号機は矢印の表示に従って通行してください。



※この場合、左折と直進はできますが、右折はできません。右折をする際は、右向きの矢印が表示されるまで、停止線の手前で待ちましょう。

▶問い合わせ 行田警察署交通課 ☎553-0110

## 優良運転者を表彰します

行田警察署ならびに行田交通安全協会では、優良運転者の表彰を行います。これは、同協会会員が長期にわたり安全運転に努め、交通事故防止に尽力した成果に対し、自主申告制度により表彰するものです。無事故・無違反が証明された場合に表彰が受けられます。

▶受付期間 9月1日(水)～30日(木)午前8時30分～正午 および午後1時～5時(土・日曜日、祝日を除く)

### ▶表彰基準

- ①運転経験5年以上を有し、常に安全運転を心掛け、他の運転者の模範と認められる方
- ②過去5年間、10年間、15年間、20年間、25年間、30年間、35年間、40年間、45年間、50年間に分けて無事故、無違反の運転者

### ▶資格要件

- ①同協会に入会している方
- ②平成28年10月以降、優良運転者として同署・同協会の表彰を受けていない方

▶申請方法 同協会事務局にある申請用紙および無事故・無違反証明交付申請書に必要事項を記入の上、運転免許証、同協会会員証、無事故・無違反証明書交付手数料670円、認め印を同協会事務局へ持参してください。なお、無事故・無違反証明書を個人で申請する場合は、9月1日(水)～30日(木)に交付された証明書に限ります。

▶表彰 受賞者には後日表彰式の期日を通知します。※表彰式は10月下旬を予定

▶申請・問い合わせ 同協会事務局(行田警察署内) ☎555-1112

## 行田中学校が姉妹校提携を 締結しました



カメラに向かって協定書を掲げる堀越敦校長(右)と加相日々季生徒会長(左)

6月21日、行田中学校で同校と千葉県船橋市立行田中学校との姉妹校提携の調印式が行われました。学校名が同じという縁で、今年2月に船橋市立行田中学校から連絡があり、このたびの姉妹校提携が実現しました。

この日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、リモート形式で行われ、両校の校長や生徒会の役員らが参加し、両校の紹介などを行いました。調印式の様子は、各教室の大型モニターに映し出され、全校生徒で共有されました。今後、オンラインで交流を図り、いずれは互いの学校を訪問し合うなど、未永い交友関係を築いていくことが期待されます。

▶問い合わせ 行田中学校 ☎554-9196

## 計量器(はかり)の定期検査を 行います

この検査は計量法第19条に規定され、隔年で実施しているもので、計量器を取引・証明の用途で使用している事業者は受検する必要があります。

### 集合検査

▶日時 9月14日(火)～16日(木)午前10時～正午および午後1時～3時

▶場所 市役所西側駐車場

▶対象 ひょう量250キログラム以下の機械式はかり

### 巡回検査

▶日時 9月14日(火)～12月13日(月)(土・日曜日、祝日を除く)

▶受検方法 戸別訪問による

▶対象 電気式はかりおよびひょう量250キログラムを超える機械式はかり

▶問い合わせ 商工観光課(内線383)または埼玉県計量検定所 ☎048-652-2171

## 差別のない明るい人権尊重社会を目指して 8月は「差別を許さない市民運動推進強調月間」です

### 新型コロナウイルス感染症に関連する人権への配慮について

新型コロナウイルスの感染はまだ収束しておらず、また、新型コロナウイルス感染症に関するさまざまな差別的な取り扱いが報告されています。このような偏見や差別は決して許されません。

また、ワクチン接種が開始されましたが、体質や持病などさまざまな事情により接種できない人もいます。ワクチン接種をしていない人に対して、接種の強制や差別、不公平や不利益な扱いをすることのないようにしましょう。

思い込みが差別や偏見を生みます。正しい知識や情報に基づいて行動するようにお願いします。

### 部落差別のない社会の実現に向けて

平成28年12月に、「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されて5年目となりました。

この法律は、現在もなお部落差別が存在していることに鑑み、部落差別の解消に関して国および地方公共団体の責務を明らかにした上で、部落差別のない社会を実現することを目的としています。特に情報化の進展に伴い、インターネットを悪用した新たな差別事象も発生しています。

本市では法律の趣旨を踏まえ、人権啓発、相談事業などを積極的に実施しています。

### 人権を守るために

市では、各地区人権教育推進協議会、公民館、自治会など、さまざまな団体の協力のもと、各種研修会の開催や人権リーフレットの配布、また、市ホームページを活用した人権課題の周知などに取り組んでいます。今後も全ての人の人権が守られるよう、法務大臣から委嘱を受けた人権擁護委員と連携し、あらゆる機会を通じて啓発活動を行ってまいります。



人権リーフレットは市ホームページからご覧ください

### 困ったときは、一人で悩まず、相談してください

- みんなの人権 110番 ☎0570-003-110
- 子どもの人権 110番 ☎0120-007-110
- 女性の人権ホットライン ☎0570-070-810

※いずれも月～金曜日午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始を除く)

• インターネット人権相談受付窓口「インターネット人権相談」で検索してください。



インターネット人権相談受付窓口

▶問い合わせ 人権推進課人権同和対策担当(内線221)

## 全国一斉「子どもの人権110番」強化週間 電話による相談を受け付けます

さいたま地方方法務局と埼玉県人権擁護委員連合会では、子どもを巡るさまざまな人権問題に取り組んでいます。このたび、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間として、通常の受付時間を延長するなどし、一人でも多くの子供たちから専用相談電話による相談を受け付けます。なお、法務局職員と人権擁護委員が相談に応じ、秘密は守られます。

▶期間 8月27日(金)～9月2日(木)

▶受付時間 午前8時30分～午後7時※8月28日(土)・29日(日)は午前10時～午後5時

▶電話番号 0120-007-110※IP電話からは接続不可

▶費用 無料

▶問い合わせ さいたま地方方法務局人権擁護課 ☎048-859-3507



## ご利用ください 住宅相談窓口

埼玉県住宅供給公社 住まい相談プラザでは、住宅に関するさまざまな相談を無料で受け付けています。

### 法律相談

契約内容のトラブル(契約解除や損害賠償)、住宅の保証、住宅引き渡し後の不具合、敷金返還問題(退去時の原状回復費用)、住まいに関する相続などの相談を弁護士が行います。

▶日時 月6回(平日)午後1時～5時

### リフォーム相談

住宅リフォームの基本的な知識、業者の選び方、見積書の見方、契約の留意点、工事施工中の留意点などの相談を行います。

▶日時 第1・3土曜日の午後1時～6時

### 空き家相談

空き家の利用・活用、管理などの相談を行います。

▶日時 第3火曜日の午後1時～5時

### 住まいに関する一般相談

公営住宅などの入居案内、賃貸住宅への入居支援情報の提供、住宅建設・改修に関する技術的相談、住宅ローン相談などを行っています。

▶場所 住まい相談プラザ(さいたま市大宮区錦町630) ※JR大宮駅構内

▶相談時間 各相談とも1時間

▶申し込み 電話で住まい相談プラザまたは同公社ホームページから申し込みください。

▶問い合わせ 住まい相談プラザ ☎048-658-3017

## 令和3年度埼玉県介護職員雇用推進事業参加者募集

介護の仕事は、人を支え社会を支える、やりがいのある仕事です。

県では、介護の仕事に興味がある方に対し、経験の有無などに応じて、研修の受講から県内介護施設などへの就職まで幅広く支援しています。

### ▶事業内容

#### ①介護職員雇用推進事業

県内介護施設などでの就職を希望している方に対し、介護職員初任者研修の受講から就職までを支援します。

#### ②介護助手の養成・確保

60歳未満で、主に短時間での働き方を希望している方に対し、県内介護施設などで介護助手として働くための研修の受講から就職までを支援します。

#### ③高齢者等介護職員就労支援事業

60歳以上の方を対象に、県内介護施設などで介護助手として働くための研修の受講から就職までを支援します。

### ▶事業委託元 県高齢者福祉課

▶問い合わせ ①②については、株式会社シグマスタッフ大宮支店(受託事業者) ☎048-782-5173、③については、株式会社ソラスト(受託事業者) ☎0120-997-963

## 令和3年度埼玉未来大学(後期課程)受講生

健康長寿を実現するプログラムや社会貢献・社会的起業などを学ぶカリキュラムとなっており、セカンドステージの新たな活躍の場を見つける支援をします。

学科など	ライフデザイン科(熊谷学園)	地域創造科選択講座 ①地域観光ボランティア養成講座 ②子どもの居場所づくり講座 ③コミュニティカフェ開設講座 ④まちづくり・場づくり創業講座
期間	10月～3月の水曜日※18日間	10月～3月 ※①金曜日(8日間) ②火曜日(4日間) ③土曜日(15日間) ④土曜日(10日間)
場所	熊谷市立勤労会館(熊谷市石原1410-1)	①・③・④埼玉県民活動総合センター(北足立郡伊奈町内宿台6-26) ②埼玉県民活動総合センターおよび大宮ソニックシティ(さいたま市大宮区桜木町1-7-5)
目的	元気で自立したシニアライフを送るために必要な知識を学び、習慣化します。	フィールドワークを通じて、NPO、ボランティア活動などができるよう実践的に学びます。
定員	70人	各25人
費用	28,000円	①16,000円 ②1,000円 ③・④38,000円

▶対象 県内在住で満50歳以上の方(令和3年4月1日現在)

▶その他 募集案内は高齢者福祉課で配布しています。受講内容など詳しくは公益財団法人いきいき埼玉ホームページをご覧ください。

▶申し込み 申込書に必要事項を記入の上、郵送またはFAXで(公財)いきいき埼玉へ提出してください。

▶問い合わせ (公財)いきいき埼玉 ☎048-728-2299

## 8月の祝日移動に伴う市役所および関連施設の 開庁・開館状況などについて(8月7日～11日)

東京2020オリンピック・パラリンピック開催に合わせて8月の祝日が移動します。これに伴い、市の施設の開庁・開館日や市の業務の実施日などに変更が生じることがありますので、ご利用の際は事前にご確認ください。  
※開庁・開館などは○印、閉庁・閉館日などは×印で表しています。

### 市役所・南河原支所

	7日出	8日休	9日月	10日火	11日水
市役所	×	○(午前のみ)	×	○	○
南河原支所	×	×	×	○	○

▶問い合わせ 企画政策課(内線308)  
南河原支所 ☎557-0001

### 総合福祉会館「やすらぎの里」

	7日出	8日休	9日月	10日火	11日水
社会福祉協議会、総合福祉会館貸館、機能回復訓練(プール)	○	×	×	○	○
機能回復訓練(訓練室)	×	×	×	○	○

▶問い合わせ 行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

### 福祉関係施設

	7日出	8日休	9日月	10日火	11日水
老人福祉センター「大塚永寿荘」、老人福祉センター「南河原荘」	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、期間中、休館※8月22日日まで臨時休館				
障害者福祉センター	×	×	×	○	○
児童センター	○	×	×	○	×
きっすプラザあおい	期間中、休館日なし				

▶問い合わせ 老人福祉センター「大塚永寿荘」 ☎557-2486  
老人福祉センター「南河原荘」 ☎557-2105  
障害者福祉センター ☎553-2181  
児童センター ☎554-5706  
きっすプラザあおい ☎553-5701

### 教育関係施設

	7日出	8日休	9日月	10日火	11日水
中央公民館、図書館	○	○	○	×	○
教育研修センター	×	×	×	○	○
郷土博物館	期間中、休館日なし				
地域公民館	○	×	×	○	○

▶問い合わせ 中央公民館 ☎556-2649  
図書館 ☎556-4227  
教育研修センター ☎556-6458  
郷土博物館 ☎554-5911

### スポーツ関係施設

	7日出	8日休	9日月	10日火	11日水
総合体育館、総合公園(野球場、庭球場、弓道場、管理事務所)、富士見公園(野球場、庭球場)、門井球場	○	○	○	×	○

▶問い合わせ 行田グリーンアリーナ ☎553-3377

	7日出	8日休	9日月	10日火	11日水
市民プール	期間中、休館日なし				

▶問い合わせ 市民プール ☎555-2455

### 商工観光関係施設

	7日出	8日休	9日月	10日火	11日水
商工センター	期間中、休館日なし				

▶問い合わせ 商工観光課(内線382・383)

	7日出	8日休	9日月	10日火	11日水
JR行田駅前観光案内所、忍城/バスターミナル観光案内所、ぶらっとぎょうだ	期間中、休館日なし				

▶問い合わせ (一社)行田おもてなし観光局 ☎577-8442

### コミュニティ関係施設

	7日出	8日休	9日月	10日火	11日水
コミュニティセンターみずしろ、コミュニティセンターみずしろ分館、コミュニティセンター南河原	○	○	×	×	×

▶問い合わせ 地域活動推進課(内線253)

	7日出	8日休	9日月	10日火	11日水
VIVAぎょうだ	○	○	○	×	○

▶問い合わせ VIVAぎょうだ ☎556-9301

	7日出	8日休	9日月	10日火	11日水
地域交流センター、南河原隣保館	○	×	×	○	○

▶問い合わせ 地域交流センター ☎559-1399  
南河原隣保館 ☎557-3334

### その他の施設

	7日出	8日休	9日月	10日火	11日水
水道庁舎	×	×	×	○	○
産業文化会館	期間中、休館日なし				
はにわの館	○	○	○	×	○
シルバー人材センター	×	×	×	○	○
古代運會館、古代運の里売店・うどん店	期間中、休館日なし				

▶問い合わせ 水道課 ☎553-0131  
産業文化会館 ☎556-6371  
はにわの館 ☎559-4599  
行田市シルバー人材センター ☎556-5221  
古代運會館 ☎559-0770

### 斎場

	7日出	8日休	9日月	10日火	11日水
火葬	○	○	×	○	○
式場	告別式	○	○	×	○
	通夜	○	×	○	○

▶問い合わせ 市民課(内線242)

### 市内循環バス、デマンドタクシー

7日出	8日休	9日月	10日火	11日水
期間中、通常どおり運行				

▶問い合わせ 交通対策課(内線284)

### 環境課関係の施設

	7日出	8日休	9日月	10日火	11日水
環境課事務所、環境センター、粗大ごみ処理場、小針クリーンセンター	×	×	×	○	○

### 環境課関係の業務

種類	7日出	8日休	9日月	10日火	11日水
燃やせるごみ	休	休	休	全地区収集	
燃やせないごみ				通常どおり	通常どおり
粗大ごみ(※)、有害ごみ	通常どおり	通常どおり	通常どおり		
缶・ビン類	該当なし	通常どおり	通常どおり	通常どおり	通常どおり
紙・布類	通常どおり	通常どおり	通常どおり	通常どおり	通常どおり

※第2月曜日(8月9日)が粗大ごみの収集日に当たる地区は、10日火に振替収集があります。

▶問い合わせ 環境課 ☎556-9530

## 県北総合相談センター 出張法律相談会

- ▶日時 8月18日(水)午後1時30分～4時30分
- ▶場所 深谷市男女共同参画推進センター(L・フォルテ)ハナミズキ(深谷市上柴町4-2-14・キララ上柴内)
- ▶相談内容 相続、遺言、登記、債務整理、成年後見、不動産の名義変更など
- ▶相談方法 面談相談(1組1時間、要予約)
- ▶相談料 無料
- ▶主催 埼玉司法書士会
- ▶申し込み 総合相談センター ☎048-838-7472
- ▶問い合わせ 同会事務局 ☎048-863-7861



## 納期のお知らせ(8月分)

普通徴収(納付書や口座振替で納めていただく方)

- 市県民税・・・2期
- 国民健康保険税・・・2期
- 後期高齢者医療保険料・・・2期
- 介護保険料・・・2期

### 納期限 8月31日(火)

- ・市税などの納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。
- ・納付の相談は随時税務課収納担当で実施しています。

▶問い合わせ 同課収納担当(内線236・237)

特別徴収(年金からあらかじめ差し引かれる方)

8月支給の年金から差し引きます。

- ①市県民税
- ②国民健康保険税
- ③後期高齢者医療保険料
- ④介護保険料
- ▶問い合わせ ①税務課市民税担当(内線231)  
②保険年金課国保担当(内線271)  
③保険年金課医療担当(内線227)  
④高齢者福祉課介護保険担当(内線277)

## 多子世帯の中古住宅取得に 掛かる費用を補助します

県では多子世帯(18歳未満の子が3人以上または2人(条件付き)の世帯)を対象に中古住宅取得の諸経費に対して補助を行っています。

- ▶補助金額 最大40万円
- ▶補助対象住宅 【戸建住宅】床面積100平方メートル以上  
【マンション】床面積80平方メートル以上または5室以上
- ▶補助予定件数 140件(先着順)
- ▶受付期間 令和4年3月15日(火)まで※予算件数に達し次第、申請の受け付けを終了します。
- ▶その他 補助金の対象となる中古住宅の取得に併せて、次のいずれかの条件に該当すると、住宅供給公社助成金(定額10万円)を申請することができます。(予定件数90件・先着順)  
①親世帯と同居または近居する場合  
②県内のリフォーム業者が1件20万円(税込)以上のリフォームをする場合
- ▶問い合わせ 県住宅課 ☎048-830-5563

## 郷土博物館休館のお知らせ

8月30日(月)～9月3日(金)は館内の消毒のため、休館となります。

同期間中、「続日本100名城スタンプ」は観光物産館がらっとぎょうだで押印することができます。また、「マンホールカード」の配布は下水道課で行います。

なお、同期間中はミュージアムグッズなどの販売、電話での問い合わせなどはできません。

▶問い合わせ 郷土博物館 ☎554-5911

## 下水道事業受益者負担金をお支払いの方へ

第1期納期限 8月31日(火)

受益者負担金は、下水道供用開始となった時点で、使用の有無を問わず土地の面積に応じて賦課されます。この負担金の納付には便利な口座振替をご利用ください。また、期限内の納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。

なお、負担金賦課区域内の土地で売買・相続などにより受益者の変更があった場合は、下水道課までご連絡ください。

▶問い合わせ 同課業務担当 ☎564-0303

## 2021年度 第3次求人企業合同面接会

- ▶日時 9月16日(水)午後1時～4時(受け付けは正午～午後3時30分)
- ▶場所 大宮ソニックシティビル4階市民ホール(さいたま市大宮区桜木町1-7-5)
- ▶対象 2022年3月大学・短大・専門学校など卒業予定者(3年以内の既卒者も参加可)
- ▶参加費 無料
- ▶持ち物 履歴書(複数枚) ※会場でコピー可
- ▶その他 予約は不要です。参加企業名は埼玉県雇用対策協議会ホームページに9月上旬ごろ掲載します。参加企業の求人などの情報誌(参加企業一覧)を来場者全員に配布します。
- ▶問い合わせ 同協議会 ☎048-647-4185

## 埼玉県環境アドバイザーを 募集しています

県では、県内の環境学習や環境保全活動を促進するため、豊富な知識や経験を有し、地域での環境保全活動や環境学習などに対して指導および助言などを行う環境アドバイザーを募集しています。

応募資格や応募方法は、県環境政策課ホームページで確認の上、締め切り日までに同課へご応募ください。

▶問い合わせ 同課 ☎048-830-3019

## 各種相談 (8月15日～9月14日)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に対応するため、急きょ中止または延期とする場合があります。

相談	場所	期日	時間	問い合わせ	
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	8月24日(火)	※予約は8月2日(月)から	午前9時30分～正午	地域活動推進課 (内線252)
		9月9日(木)	※予約は8月16日(月)から	午後1時30分～4時	
行政機関に対する 意見・要望	産業文化会館 2階会議室	8月23日(月)、9月13日(月)	午後1時30分～3時30分		
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～正午 午後1時～3時30分	消費生活センター (内線495)	
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	9月8日(水)※予約制	午後1時～4時	埼玉県行政書士会埼玉 支部 ☎564-0104	
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※土曜日は市内在住の方を対象に電話相談 も受け付けます。	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301	
税務(予約制)	関東信越税理 士会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付け は毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前 10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554-1411	
夜間の納付相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)	午後5時15分～7時	税務課(内線236・237)	
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	8月24日(火)、9月7日(火)	午後5時15分～7時	水道課 ☎553-0131	

▼問い合わせ 環境課 ☎556-9530

### さしあげます

- ▷ マージャンパイ ▷ 足湯器 ▷ 芝刈り機 ▷ そば打ち台 ▷ 座卓
- ▷ 掃除機 ▷ 卓上電気スタンド ▷ 本棚 ▷ FAX用インクフィルム
- ▷ ソファ ▷ 犬の置物 ▷ 業務用コピー機 ▷ ガラステーブル ▷ 姿見
- ▷ 陶芸セット ▷ 電子ピアノ ▷ 液晶テレビ

### ゆずってください

- ▷ 大人用自転車 ▷ ベビーゲート ▷ 子ども用自転車(女の子用) ▷ 炊飯器(一升炊き) ▷ ベビーチェア ▷ ベビーカー ▷ ベビーカー(双子用) ▷ エアコン ▷ 耕運機(手持ち式) ▷ 子ども用自転車(ペダルなし) ▷ 電子レンジ ▷ パソコン ▷ 高齢者用ショッピングカート ▷ チャイルドシート ▷ ミシン

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制となりますので、紹介後は、本人同士で話し合いの上、無償で品物の受け渡しを行ってください。なお、登録期間は3カ月です。登録受け付けの際、写真を提供していただける方は、その旨を申し出てください。

不用品情報(無料)



# 住民票の一部の写しの閲覧者を公表します

令和2年度に住民票の一部の写しの閲覧を許可した者を公表します。

・住民基本台帳法第11条第1項によるもの…2件

申請者(委託者)	閲覧事項の利用目的	閲覧年月日	請求に関する住民の範囲
防衛省自衛隊埼玉地方協力本部	自衛官及び自衛官候補生等の募集事務	令和2年6月18日	持田1丁目～5丁目、大字持田
埼玉県熊谷県税事務所	県税の徴収事務	令和2年9月1日	行田、押上町、門井町2丁目

・住民基本台帳法第11条の2第1項によるもの…13件

申請者(委託者)	閲覧事項の利用目的	閲覧年月日	請求に関する住民の範囲
一般社団法人中央調査社 会長 大室真生(NHK放送文化研究所)	2020年6月全国放送サービス接触動向調査	令和2年4月23日	谷郷1丁目
(株)タイム・エージェント埼玉営業所 営業所長 鎌田孝次(埼玉県)	令和2年度県民文化芸術活動実態調査	令和2年6月16日	佐間1丁目、藤原町2丁目
(株)マーケティング・サービス 代表取締役 大竹延幸(埼玉県)	令和2年度県民満足度調査	令和2年6月25日	本丸、長野4丁目、大字犬塚
(株)マーケティング・サービス 代表取締役 大竹延幸(埼玉県)	令和2年度埼玉県政世論調査	令和2年7月30日	城西1丁目、長野4丁目
(株)マーケティング・リサーチ・サービス 代表取締役 岩川恵理子(埼玉県)	令和2年度男女共同参画に関する意識・実態調査	令和2年8月6日	長野1丁目、大字荒木
(株)サベイリサーチセンター 代表取締役 藤澤士朗(埼玉県)	埼玉県多様性を尊重する共生社会づくりに関する調査	令和2年8月6日	本丸、桜町3丁目、大字持田、清水町、大字若小玉
一般社団法人中央調査社 会長 堺克彦(内閣府)	食生活に関する世論調査	令和2年8月20日	大字若小玉
(株)マーケティング・リサーチ・サービス 代表取締役 岩川恵理子(埼玉県)	令和2年度男女共同参画に関する意識・実態調査	令和2年8月27日	長野1丁目
一般社団法人中央調査社 会長 堺克彦(内閣府)	公共交通機関利用時の配慮に関する世論調査	令和2年9月2日	大字犬塚
(株)タイム・エージェント埼玉営業所 営業所長 鎌田孝次(埼玉県)	人権に関する県民意識調査	令和2年9月29日	矢場1丁目、持田3丁目
(株)日本リサーチセンター 代表取締役社長 鈴木稲博(内閣府)	第9回高齢者の生活と意識に関する国際比較調査	令和2年12月2日	大字野、大字樋上、深水町、富士見町1～2丁目
(株)日経リサーチ 代表取締役社長 福本敏彦(国立教育政策研究所)	第2回OECD国際成人力調査(PIAAC)予備調査	令和3年1月7日	桜町1丁目、2丁目
(株)日本リサーチセンター 代表取締役社長 杉原領治(NHK放送文化研究所)	2021年度全国個人視聴率調査	令和3年3月30日	大字須加

▶問い合わせ 市民課市民担当(内線242)



# 保健案内

保健センター  
長野2-3-17  
TEL:553-0053  
FAX:555-2551



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染状況により、中止または延期となる場合があります。最新情報は市ホームページでお知らせします。

## 子どもの健康

赤ちゃんクラス(申し込み不要)

日時 8月27日(金)午前9時30分～11時  
内容 お子さんの体重測定や育児相談  
対象 4カ月未満のお子さんとその保護者

離乳食(初期)教室(要申し込み)

日時 8月25日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)  
対象 4～6カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

離乳食(中期)教室(要申し込み)

日時 8月26日(木)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)  
対象 7～8カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

乳幼児相談(要申し込み)

日時 8月23日(月)午前9時30分～11時30分  
対象 就学前のお子さんとその保護者

乳幼児健診など

事業名 4カ月児健診、離乳食(初期)教室、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診  
その他 対象者には通知します。転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

## おとなの健康

こころの相談(要申し込み)

日時 8月25日(水)  
※時間は申し込みの際にお知らせします。  
場所 保健センター  
対象 不安や不眠、生活リズムの乱れ、人間関係など、心に悩みのある方



お子さんの健康が気になるときだからこそ、予防接種と乳幼児健診は、遅らせずに予定どおり受けましょう。  
保健センターや医療機関では、感染予防対策を徹底、実施しています。

## 休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期日	医療機関名	電話番号
8月22日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
8月29日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
9月5日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
9月12日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

## #7119 (365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。また、県では、「埼玉県AI救急相談」を実施しています。  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/aikyukyu.html>

## 在宅医療窓口

「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき

- ・行田市在宅医療・介護連携支援センター ☎553-2003
- ・相談時間 午前9時～午後5時 ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき

- ・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020
- ・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く) ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く







地元の魅力を冊子にして発信

森田 博さん (宮本・80歳)

今月は、自らの足で再発見し、地元・行田市の魅力を冊子にまとめて市内外に広く発信している森田博さんを紹介します。

小学2年生の時、森田さんはふと目に付いた着物や食器の絵柄に興味を持ち、将来は身近な絵を描く仕事がしたいと考えていました。そして3年生の時に、家に置いてあった戦後間もない新聞紙の活字に刺激を受け、デザイナーになろうと決心したそうです。広告代理店に就職した後は、食品や薬品など多岐にわたるデザインを主に手掛け、販売促進や宣伝広報活動に携わります。昭和42年ごろになると、日本国有鉄道の観光推進を任されるようになり、電車内のポスターや記念切符を作成してきました。昭和51年には、これまでの経験を生かし独



立。さまざまなデザインの仕事をされる傍ら、本市の観光に役立ちたいと、地元の人が生まれ育ったまちに愛着を持ってもらおうと、市内の年中行事や観光スポットを自ら手がけたイラストでわかりやすく掲載した観光マップなどを制作してきました。また、鉄道関係の仕事に携わっていたころ、走っている電車を撮る練習として、野鳥をカメラに納めていた森田さん。いつしか野鳥のありのままの美しい姿に魅了され、昨年には、十数年前から撮りためた市内で飛び交う野鳥の写真集『散歩道の野鳥と語る』を自費で出版しました。自宅の庭や市内各所に訪れたメジロやカワセミ、ハクセイキレイなど31種類の野鳥が掲載され、それぞれの野鳥の個性や森田さんがそのとき感じた様子が説明されています。森田さんは「年齢問わず、野鳥の姿を見て優しさや楽しさを素直に感じ取り、そこから美意識を養って人生の糧にしてほしい」と語ります。

「下中条地区の利根川堤防上のサイクリングコースからの一望は、富士山、赤城山、筑波山などの名山を見ることができ、行田市にしかない価値あるビュースポットだと思っています」と話してくれた森田さん。今後も森田さんの活動により、市内でまだ誰も気付いていない身近な魅力が伝えられ、それらが多くの人の感性に響くことにつながります。

私の作品

俳句

矢場 高田みつ子

神御座す大樹の洞や青葉雨

藤原町 齋藤雄次郎

万緑や季語はたかだか八千語

城西 鈴木 正夫

父の日やこんなものかと薄笑い

門井町 宮田 淑尚

でで虫や叩いて治す偏頭痛

持田 荻原 義久

暮蛙半眼となり夜の眠り

忍 大澤 由子

草踏めば蚊にまわれし夕まぐれ

荒木 野口 利夫

ナイターの快音海を渡り来る

佐間 須永 節子

帰郷するポニーテールの薄暑かな

佐間 西岡 良男

吹き渡る風に波うつ青田かな

荒木 藤田 栄之

河鹿鳴く峡にまたたく厨の灯

持田 二瓶 弘子

たたみじわ母の形見の藍浴衣

須加 蓮 陽子

緑陰の境内に映ゆ花手水

富士見町 江利川敏夫

まだ生きる欲あり接種受ける夏

谷郷 吉野 六郎

朝靄の中に白蓮まぎれなし

斎条 斎条 小林 英与

遠雷やふと気が付けば真うしろに

南河原 今村 文女

代掻きや牛と歩みし速き日々

荒木 田村 碧

水満ちて青空映す代田かな

須加 天沼 広吉

稲荷社は南瓜の蔓にからまれて

(三沢 一水 選)

○俳句応募方法 一人3句以内。毎月末日までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。

図書館だより

開館時間 午前9時～午後7時  
休館日 8月2日(月)・3日(火)・10日(火)・16日(月)・23日(月)・30日(月)・31日(火)・9月6日(月)・13日(月)  
※休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770 ホームページ:https://lib-gyoda-saitama.jp

新型コロナウイルス感染症の状況により、予告なく図書館サービスやイベントを変更または中止する場合があります。詳細は図書館ホームページをご覧ください。

今月のテーマ展示

- <一般>
    - ・戦争特集
  - <児童>
    - ・戦争を知って、平和を考えよう
- ※特集は告知なく変更となる場合あり

おすすめAV

- <DVD>
  - ・楽園
  - ・スウィング★キッズ
  - ・彼が愛したケーキ職人
- <CD>
  - ・YUZUTOWN ゆず/演奏
  - ・hope マカロニえんぴつ/演奏
  - ・MISIA SOUL JAZZ BEST2020 MISIA/歌

大人のためのミニ朗読会「夏」

- ▶日時 8月22日(日)午後1時30分～2時30分(午後1時から開場)
- ▶場所 「みらい」映像ホール
- ▶内容
  - ・「山のゆりかご」(北の童話23のものがたり)浦聖子/著 北海道新聞社
  - ・「まるいおもち」(月と菓子パン)石田千/著 新潮社
  - ・「ものすごく見栄っぱり」(短編伝説めぐりあい)山本文緒/著 集英社
  - ・「カーディガン」(短編集半分コ)出久根達郎/著 三月書房
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶協力 行田朗読の会
- ▶その他 申し込みは不要です。

第8回行田市立図書館を使った調べる学習コンクール

日頃感じる分からないことや不思議に思うことを図書館の本を使って調べ、分かったことを作品にしてみました。図書館では参加作品を募集しています。

- ▶募集期間 8月1日(日)～9月26日(日)
- ▶応募作品 市立図書館の本などを活用し、「調べた情報をまとめた作品」や「夏休みの自由研究作品」
- ▶応募資格 市内在住の小学生
- ▶応募方法 市内に通学している方は、在学している学校に提出してください。市外に通学している方は図書館に提出してください。実施要綱は図書館で配布しています。
- ▶その他 上位の作品(優良賞)は、公益財団法人図書館振興財団が主催する全国コンクールの三次審査に推薦されます。

調べる学習の相談日

コンクールに応募したいけれど初めてで不安な方など、調べる学習に関するサポートをします。

- ▶日時 8月1日(日)・14日(土)・19日(休)
- ▶時間 午前10時～午後4時
- ▶場所 図書館内
- ▶対象 市内在住の小学生(保護者同伴可)
- ▶その他 事前に図書館に電話してください。

定例イベント※図書館で楽しいひとときを\*

イベント名	日時	内容	対象	協力団体など	場所
ボランティアによるおはなし会	8月15日(日) 午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生(定員10人)	おしゃべりインコの会	図書館おはなしのへや
	8月28日(土) 午前11時				
	9月4日(土) 午後2時				
	9月11日(土) 午後2時				
たまごおはなし会	8月18日(休)、9月8日(休) 午前10時30分～11時	絵本、手遊び、パネルシアターなど	0歳～3歳児ぐらい(定員6組)		
ぴよぴよおはなし会	9月5日(日) 午後2時	絵本、紙芝居、素話(ストーリーテリング)など	4歳児ぐらい～小学生(定員10人)	図書館職員	
こっこおはなし会	8月21日(土) 午後2時	絵本の読み聞かせ、工作、折り紙など	小学生(定員10人)		
英語であそぼう	8月15日(日) 午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ	幼児・小学生(定員10人)	レガスピ キャセリン マナロさん	
子ども映画会	9月12日(日) 午後2時	「けるけるけるっぴの大冒険 ふしぎな豆の木」		図書館職員	
図書館シネマ倶楽部	8月29日(日)午後1時30分(午後1時10分開場)	フランケンシュタイン(洋画:70分) 監督: ジェームズ・ホエール 出演: ポリス・カーロフ 他	大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます(定員28人、要予約)	図書館職員	「みらい」映像ホール
ブックスタート	8月25日(休)、9月1日(休) 午前10時～正午の間	絵本の読み聞かせや育児相談など	市内在住の2カ月以上1歳未満のお子さんとその保護者	NPO法人子育てネット行田	図書館ミーティングルーム



**ご確認ください イベントなどの中止・延期情報**



イベントなどの  
中止・延期情報

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止・延期となったイベントなどをお知らせします。

なお、「市報ぎょうだ」の掲載の有無に関わらず、一部イベントなどが中止・延期となる場合がありますので、事前に各問い合わせ先にご確認ください。中止・延期が決定したイベントなどは、市ホームページに随時掲載していますので、ご覧ください。

**中止となったイベントなど (7月19日現在)**

開催日	名称	実施状況	問い合わせ
8月16日(月)	とうろう流し納涼大会	中止	(一社)行田おもてなし観光局 ☎577-8442
9月中旬	県外ウオーキング	中止	生涯学習スポーツ課 ☎556-8336
10月24日(日)	市民体育祭	中止	生涯学習スポーツ課 ☎556-8336
11月14日(日)	第42回行田商工祭・忍城時代まつり	中止	行田商工会議所 ☎556-4111

**イベント**

**プールでちやぶちやぶ**

▼日時 8月10日(火)・12日(木)・17日(火)・19日(木)午前10時30分～11時30分 ▼場所 児童センターテラス ▼内容 ビニールプールで水遊びをする。▼対象 3歳まで ▼定員 各回10人(先着順) ▼参加無料 ▼持ち物 水着、水遊び用おむつ(おむつを使用しているお子さん)、濡れてもよい靴・帽子、タオル、飲み物 ▼その他 保護者の付き添いが必要。複数回参加も可 ▼問い合わせ 直接または電話で同センター ☎554-5706

**ブラインドサッカー練習体験**

▼日時 8月29日(日)午前10時～正午(午前9時30分から受け付け) ▼場所 北河原小学校 ▼内容 ブラインドサッカーの練習体験(アイマスクをしての体操や鬼ごっこ、ボールを蹴る練習)を行う。▼対象 市内在住の小学4年生～6年生 ▼定員 30人(先着順) ▼参加

無料 ▼後援 行田市教育委員会、行田市PTA連合会 ▼問い合わせ 8月22日(日)までに電話で(公社)行田青年会議所青少年育成委員会委員長 神田 ☎080-1208-0372

**行田音楽家協会発足30周年記念コンサート**

▼日時 9月26日(日)午後2時開演(午後1時開場) ▼場所 産業文化会館 ▼演奏曲目 「まうかな秋」、「紅葉」、「ラ・カンパネラ」など ▼定員 300人(先着順、全席指定) ▼入場無料 ▼後援 行田市、行田市教育委員会他 ▼問い合わせ 8月31日(火)までに往復はがきに次の項目を記入し、郵送で申し込みください。※1枚で2人まで(往信用表面) 〒369-0114 鴻巣市筑波2-5-24 行田音楽家協会事務局 鳥羽重司(返信用裏面) 何も記入しないでください。【返信用表面】①郵便番号②住所③氏名【往信用裏面】①氏名(ふりがな)②郵便番号③住所④電話番号※2人の場合は2人分の①～④を記入のこと ▼問い合わせ 竹井 ☎090-7253-3509

**親子で楽しもう!!ベビー&ママヨガ、キッズヨガ**

▼日時 8月23日(月)①午前10時30分～11時15分②午後2時～2時45分 ▼場所 児童センター遊戯室 ▼内容 ①親子で行うスキップとヨガ②子どもと体操とヨガ遊び ▼対象 ①首座り後～生後11カ月の乳児親子②小学生親子(子どもだけの参加も可) ▼定員 ①15組②10組 ※いずれも申し込み多数の場合は抽選 ▼参加無料 ▼持ち物 ①②ともにヨガマットまたは大きめのバスタオル、飲み物、汗拭き用タオル※①は赤ちゃん用タオルも ▼その他 動きやすい服装でお越しください。 ▼問い合わせ 8月16日(月)までに直接または電話で同センター ☎554-5706

**12th a p a かわらわすサミット**

▼日時 8月25日(水)～30日(月)午前10時～午後6時(30日は午後3時まで) ▼場所 八木橋百貨店8階カトリアホール(熊谷市仲町74) ▼内容 全国の障害者団体が作った「かわいいもの」「おうちもの」「アート作

品」の展示と販売 ▼入場無料 ▼主催 12th a p a かわらわすサミット実行委員会 ▼後援 行田市他 ▼問い合わせ 実行委員会 ☎555-1100 FAX 555-1301

**フードパントリー**

▼日時 8月21日(土)午後1時～2時 ▼場所 行田協立診療所地域交流棟オシノテラス(本丸18-3) ▼内容 協力者から寄贈された食材、生活物資などを経済的に必要な家庭に無償で提供 ▼対象 市内在住または近隣市町にお住まいの方 ▼参加無料 ▼主催 医療生協さいたま生活協同組合利根北地区まちづくり委員会 ▼問い合わせ 午前9時～午後4時(土・日曜日、祝日を除く)に電話で同診療所菊池 ☎556-6755

**行田市ゼリーフライの大使 潮崎ひろの震災復興チャリティライブ#123、124**

▼日時 8月22日(日)、9月26日(日)【1回目】午前11時15分【2回目】午後2時15分 ▼場所 忍城址 ▼出演 潮崎ひろの、地元ミュージシャン ▼観覧無料 ▼問い合わせ チャリティライブ実

行委員会 ☎554-0789

**明治大学マンドリン倶楽部 行田チャリティ演奏会**

▼日時 10月16日(土)午後4時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼入場料 3千円 ▼主催 明治大学校友会行田地域支部 ▼後援 行田市教育委員会、行田ロータリークラブ、行田さくらロータリークラブ、行田ライオンズクラブ ▼チケット販売 8月9日(月)から産業文化会館、宮脇書店行田店で販売 ▼その他 中止の場合は、チケット購入窓口で払い戻し ▼問い合わせ 同支部事務局(大野建設(株)) ☎53-0100

**忍川美化活動・生き物調査**

▼日時 8月29日(日)午前9時～11時 ※雨天時は9月5日(日) ▼集合場所 忍川・吾妻橋付近(行田警察署付近) ▼内容 ごみを拾う美化活動と川に生息する生き物調査 ▼定員 18人(先着順) ▼参加無料 ▼持ち物 作業のできる服装、タオル、マスク、ごみ拾い用のトンブ(お持ちの方) ※軍手、ビニール袋は配布します。 ▼

問い合わせ 行田市民大学同窓会「忍川の自然に親しむ会」事務局 山口 ☎090-1659-4576

**星川の自然観察会**

▼日時 8月29日(日)午前8時開始 ▼集合場所 馬見塚第2集会所(馬見塚9-13) ▼内容 観察会とクビアカツヤカミキリの駆除を行います。 ▼主催 星川の自然とキタミソウを守る会 ▼問い合わせ 同会会長 栗原 ☎57-0091

**講座・教室・講演**

**SDGsセミナーオンライン「人類皆が取り組む課題!?」SDGs入門編**

▼日時 9月11日(土)午前10時30分～正午 ▼内容 簡単なことからSDGsを実践するための方法を学ぶ ▼対象 市内在学・在住・在勤で、Zoomアプリが入っている方 ▼定員 20人(先着順) ▼受講無料 ▼問い合わせ 8月11日(水)から直接または電話でVIVAぎょうだ ☎556-9301 ※月曜日は休館

広告

広告



再就職応援セミナー  
パソコン講座

▼日時 ①9月29日(水)・②30日(木)・③10月1日(金)・④6日(水)・⑤7日(木)・⑥8日(金)午後3時30分〜5時 ▼場所 中央公民館PC研修室 ▼内容 パソコンのスキルを学び、再就職を目指す。①求人票の見方、履歴書の書き方、面接を受ける準備②履歴書の入力(Word)③野線を含むビジネス文書の練習(Word)④エクセルの基礎(四則計算、簡単な関数)⑤時間に関する計算(Excel)⑥グラフの作成(Excel) ▼対象 市内在学・在住・在勤の方 ▼定員 15人(先着順) ▼受講無料 ▼持ち物 筆記用具、マスク ▼開・圃 9月1日(水)から直接または電話でVIVAぎょうだ☎55619301※月曜日は休館

硬式テニス教室

▼日時 9月4日〜10月23日の毎週土曜日(全8回、予備日は10月30日・11月6日) 午前9時〜10時 ▼場所 富士見公園庭球場 ▼対象 小学生(その他は応相談) ▼定員 30人程度(先着順) ▼参加費 3千円(コート代およびボール代)※初日に徴収 ▼その他 ラケットの貸し出しあり(数本) ▼開・圃 8月16日(月)〜27日(金)の午後7時30分〜9時(土・日曜日を除く)に電話で横田☎55418164

スマホ・タブレット  
安全教室 定例勉強会

▼日時 9月3日(金)午後2時〜3時30分 ▼場所 産業文化会館 ▼内容 自身と大切な人を守るスマートフォン・タブレットの正しい使い方を学

初心者剣道教室

▼日時 9月5日(日)・12日(水)・19日(日)・10月3日(日)・17日(日)(全5回) 午前9時〜10時 ▼場所 行田グリーンアリーナ剣

日本遺産のまち  
足袋蔵書体験セミナー

▼日時 9月12日(日)午前9時30分〜午後4時30分 ▼場所 牧禎舎(忍1-4-11) ▼内容 日本遺産である牧禎舎を活用し、昭和初期の子供たちの遊び

マイ足袋づくり体験

▼開催日 8月2日(月)〜31日(火) ※日曜日を除く ▼場所 足袋づくり体験館(武蔵野ユニフォーム)(藤原町2-7-7) ▼内容 親子で足袋に自分の好きなデザインを描き、マイ足袋を作る ▼対象 小学生以下のお子さんとその保護者 ▼材料費 1千円 ▼その他 期間中、随時受け付けています。 ▼開・圃 電話で同館☎55417325

募 集

大学の開放授業講座  
受講生

県内外の大学がさまざまな分野の講座を開放し、55歳以上の方が学生と一緒に学ぶ機会を提供します。

▼募集開始 8月1日(日) ▼期間 おおむね9月〜3月 ▼場所 県内の大学および都内1大学 ▼科目 経済政策、社会福祉、語学など ▼対象 県内在住の55歳以上の方 ▼費用 各科目1万円程度 ▼開 県ホームページ(http://www.pref.saitama.lg.jp/a0603/4-ikarento.html)の募集案内を確認の上、直接各大学 ▼圃 県高齢者福祉課☎048-830-3263

自衛官等

一般書候補生

▼試験日 9月16日(水)〜19日(日)のうち指定する日 ▼試験会場 受付時にお知らせ ▼対象 18歳以上33歳未満の方(32歳の方は、採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月の末

埼玉県警察官(巡査)

▼試験日 9月19日(日) ▼対象 昭和61年4月2日〜平成16年4月1日に生まれた方 ▼開 8月5日(水)〜24日(火)午後5時に埼玉県警察ホームページ(埼玉県警電子申請・届出サービス)から申し込み ▼圃 行田警察署警務課☎55310110または埼玉県警察採用センター☎048-83210110

第61回「下水道の日」  
作品コンクールの作品

▼募集作品 ポスター、書道、標語 ▼募集対象 「ポスター、書道部門」県内の小学校および中学校に在学する児童・生

排水設備工事責任技術者  
資格認定共通試験

▼試験日時 11月28日(日)午後2時〜4時 ▼試験会場 聖学院大学(上尾市戸崎1-1) ▼受験資格 次の①〜④のいずれかに該当する方 ①高等学校の土木工学科またはこれに相当する課程を修了し卒業した方 ②高等学校を卒業した方で、排水設備工事などの設計または施工に関し、1年以上の実務経験を有する方 ③排水設備工事などの設計または施工に関し、2年以上の実務経験を有する方 ④①〜③に準ずる方 ▼受験料 1万円 ▼開 8月23日(月)から下水道課で配布する受験案内を参照の上、9月30日(水)(必着)

相 談

2021埼玉がいつね!  
保育士就職フェア

▼日時 9月4日(土)・5日(日)午後1時〜5時 ▼場所 ソニックシティ地下第一展示場(さいたま市大宮区桜木町1-7-5) ▼内容 個別ブースでの就職・復職相談、求人情報の閲覧、保育現場で役立つ情報を得られるセミナーなど ▼参加無料 ▼主催 埼玉県 ▼その他 予約不要、入退場自由 ▼圃 県少子政策課☎048-83013349

そ の 他

献 血

▼日時 8月30日(月)午前9時30分〜午後4時※午前11時45分〜午後1時を除く ▼場所 市役所正面玄関前 ▼持ち物 献血カード(お持ちの方) ▼圃 埼玉県赤十字血液センター☎048-720-8009

広告

広告

市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。市報をデジ版に録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課(内線318)まで。



廃藩置県 忍県の誕生

明治4年(1871)7月14日、新政府は藩を廃止して県を置く廃藩置県を断行しました。これにより全国の藩は県となり、3府203県が誕生しました。忍藩は忍県となり、忍城二の丸御殿に県庁が置かれました。後の県知事にあたる知県事には、元忍藩主の松平忠敬が就任したようです。

藩士たちの収入は、江戸時代以来の基本給ともいえる家禄と官禄(役職手当)がありました。家禄は廃藩以後も継続されますが、その額は以前から削減されており、さらに廃藩で官禄も失ったため元藩士である士族たちは自活の道を模索することになりました。

忍県ではこの状況に対して、同年10月27日付で士族たちに県の歳入・歳出の明細を公開して、困窮対策に対する諮問を行いました。これによれば、廃藩や維新による諸改革により士族は単に坐食する者となり生活は困窮する。数百年の困窮により産業に馴れないだろうが、当県は士族の数が多く米や金もない。ついては現在

県にある米高を元手として活計の道を探る他はない。その方法を考えて書面で提出せよとあり、提示された現時点での忍県の収支残額は1万2千300石ほどで、これで産業振興と藩債、藩札の償却計画を立てよと指示しました。士族困窮に対する産業振興と負債返還が発足当初の忍県の課題だったのです。

ところが、11月14日に府県合同が行われ忍県は岩槻県・浦和県と統合され埼玉県となり、この諮問も立ち消えとなりました。わずか4カ月しか存在しなかった忍県ですが、廃藩置県という明治維新最大の改革の中で、直面する課題に何とか対応しようとしていたのです。

(郷土博物館 鈴木紀三雄)



忍県よりの諮問(国立公文書館所蔵「埼玉県史料44 忍藩県治」より)

はじめまして



令和2年10月生まれのお子さんを募集します

- 8月2日(月)～31日(火)に電話またはEメールで広報広聴課(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、9月2日(木)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



令和2年8月生まれのおともだち



桃原 聡汰ちゃん(城西)  
令和2年8月31日生まれ  
父・裕太さん 母・愛菜さん  
「泣いて笑って元気いっぱい  
これからの成長が楽しみです！」



田邊 真緒里ちゃん(荒木)  
令和2年8月27日生まれ  
父・悟さん 母・玲緒奈さん  
「純粹で優しい子に育ってね！」



横井 明来ちゃん(門井町)  
令和2年8月23日生まれ  
父・克征さん 母・未来さん  
「沢山の笑顔を、  
幸せをありがとう！」



図斉 星奈ちゃん(荒木)  
令和2年8月12日生まれ  
父・亮さん 母・愛美さん  
「毎日たくさん笑顔と  
幸せをありがとう♡」



鈴木 陽翔ちゃん(谷郷)  
令和2年8月29日生まれ  
父・聖也さん 母・愛さん  
「いっぱい笑って  
元気に育ってね♡」



前原 拓未ちゃん(門井町)  
令和2年8月29日生まれ  
父・勇太さん 母・いずみさん  
「素敵な未来を切り拓いてね！」

今月の表紙

6月12日・13日に古代蓮の里東側の水田で田んぼアート米づくり体験事業の田植え作業が行われました。

今回の田んぼアートのデザインは、「田んぼに甦るジャポニスム～浮世絵と歌舞伎～」参加者は、丁寧に苗を植えながら、田んぼに絵柄が浮かび上がるのを楽しみにしているようでした。※表紙の写真は、撮影時のみマスクを外しています。



現在の友だち登録数 14,000人!

行田市公式LINEの友だち登録はこちらから!

● 市政・イベント・防災などに関する行政情報を発信します。



ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>



環境にやさしい  
植物油インキ

市報ぎょうだは  
再生紙を  
使用しています